

作成日：2025 年 10 月 20 日 第 1.6 版

人工知能を用いた頭頸部癌における病理学的因子探索に関する検討

1. 研究の対象

2010 年 4 月から 2027 年 3 月に国立がん研究センター東病院で頭頸部癌に対する病理診断を受けられた成人の方

2. 研究目的・方法

研究目的：

AI を用い頭頸部癌における診断・治療に有用な病理学的特徴を明らかにすることです。

研究方法：

研究対象者の診療録および病理標本を後ろ向きに調査します。

診断・治療に用いない部分から新たに一般・特殊・免疫染色、HPV ウイルス測定を行い合わせて調査を行います。得られた情報をもとにし、頭頸部癌における治療効果等の臨床病理学的な情報を予測する AI モデルを構築します。構築した AI モデルより得られた情報を用いることで診断・治療に有用な病理組織学的な特徴を明らかにします。

新たに頸部リンパ節または甲状腺を摘出する手術を受けられる方からは、手術で摘出した組織のうち診断・治療に用いない部分から細胞を採取し細胞診標本を作製し、得られた病理学的および遺伝学的な特徴が細胞診という診断方法でも使用することが可能であるかを評価します。

研究実施期間：

研究許可日～2027 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、喫煙歴、血液検査所見、画像所見、手術前後の治療内容、手術術式、病理標本診断内容など

試料：診療残余検体（手術で摘出した余剰検体）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

1 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理
2 人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
3 ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4 なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するために、第三者の立場の者が研
5 究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。

6 このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報を守られます。

7
8 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

9 （研究担当者）

10 国立がん研究センター 東病院 頭頸部外科

11 レジデント 金本 開

12 メールアドレス：kakanemo●east.ncc.go.jp （●を@に置き換えてください）

13 〒 277-8577

14 住所 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

15 電話番号 04-7133-1111

16 （研究責任者）

17 国立がん研究センター 先端医療開発センター 臨床腫瘍病理分野

18 ユニット長 坂下 信悟

19 メールアドレス：ssakashi●east.ncc.go.jp （●を@に置き換えてください）

20